

ベース車両 トヨタ ハリアー 主要諸元表

		ハイブリッド車 (2WD/E-Four)		
		“Leather Package”	Z	
■車両型式・駆動方式・重量・性能				
車両型式	2WD (前輪駆動方式)	6AA-AXUH80-ANXSB (S) ※1	6AA-AXUH80-ANXSB ※1	
	E-Four (電気式4輪駆動方式)	6AA-AXUH85-ANXSB (S) ※1	6AA-AXUH85-ANXSB ※1	
車両重量	kg	1,690※2 [1,750※2]	1,680※2 [1,740※2]	
車両総重量	kg	1,965※2 [2,025※2]	1,955※2 [2,015※2]	
最小回転半径	m	5.7		
燃料消費率 (国土交通省審査値)		km/L	22.4 [21.7] ※3	
		市街地モード	km/L	20.8 [19.1] ※3
		郊外モード	km/L	24.3 [24.3] ※3
		高速道路モード	km/L	22.1 [21.5] ※3
主要燃費改善対策		筒内直接噴射、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、 電動パワーステアリング、充電制御、電気式無段変速機、ハイブリッドシステム		
■寸法・定員				
全長×全幅×全高	mm	4,740×1,855×1,660		
ホイールベース	mm	2,690		
トレッド	フロント/リヤ	1,605/1,625		
最低地上高※4	mm	190		
室内長×室内幅×室内高※4	mm	1,880×1,520×1,215 ※5		
乗車定員	名	5		
■エンジン				
型式		A25A-FXS		
総排気量	L	2.487		
種類		直列4気筒		
使用燃料		無鉛レギュラーガソリン		
内径×行程	mm	87.5×103.4		
最高出力(ネット)	kW (PS) /r.p.m.	131 (178) /5,700		
最大トルク(ネット)	N・m (kgf・m) /r.p.m.	221 (22.5) /3,600～5,200		
燃料供給装置		筒内直接＋ポート燃料噴射装置 (D-4S)		
燃料タンク容量	L	55		
■走行装置				
サスペンション	フロント/リヤ	マクファーソンストラット式コイルスプリング/ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング		
ブレーキ	フロント/リヤ 作動方式	ベンチレーテッドディスク/ディスク 油圧・回生ブレーキ協調式		
■トランスミッション・変速比・減速比				
トランスミッション		電気式無段変速機		
減速比		フロント：3.605/リヤ※6：10.781		
■フロントモーター				
型式		3NM		
種類		交流同期電動機		
最高出力/最大トルク	kW (PS) /N・m (kgf・m)	88 (120) /202 (20.6)		
■リヤモーター				
型式		4NM ※6		
種類		交流同期電動機 ※6		
最高出力/最大トルク	kW (PS) /N・m (kgf・m)	40 (54) ※6 /121 (12.3) ※6		
■動力用主電池				
種類		リチウムイオン電池		
電圧/容量/個数	V/Ah/個	3.6/3.7/70		
総電圧/総電力量	V/kWh	252/0.93		

[ ] はE-Fourです。 ※1. 特別仕様車 Z“Leather Package・Night Shade”は車両型式の末尾に (A) が、特別仕様車 Z“Night Shade”は車両型式の末尾に (B) がそれぞれ付きます。  
※2. 調光パノラマルーフを装着した場合、20kg増加します。 ※3. 調光パノラマルーフを装着した場合、各モード燃費はWLTC：22.3 [21.6] km/L、市街地：20.6 [18.9] km/L、郊外：24.0 [24.0] km/L、高速道路：22.0 [21.4] km/Lとなります。 ※4. 社内測定値。 ※5. 調光パノラマルーフを装着した場合、室内高は1,185mmとなります。 ※6. E-Fourのみとなります。  
■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。  
●エンジン出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態でほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値 (自工会調べ) となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(<https://toyota.jp/ecocar/about/1/>)をご確認、または販売店におたずねください。

■“HARRIER” “TOYOTA SAFETY SENSE” “VSC” “E-Four” “TOYOTA D-4S” “T-Connect” “START YOUR IMPOSSIBLE”はトヨタ自動車 (株) の商標です。 ■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者：トヨタ自動車株式会社